



あなたの「身代わり」アプリ



2024/06/14@消費者をエンパワーするデジタル技術に関する専門調査会



株式会社 DataSign
代表取締役社長

太田祐一

自己紹介

太田 祐一

おおた ゆういち

株式会社DataSign 代表取締役社長



一般社団法人MyDataJapan 常務理事

内閣官房 デジタル市場競争本部 **Trusted Web推進協議会** 委員

経済産業省 **Web3・ブロックチェーン**を活用したデジタル公共財等構築実証事業 アドバイザリーボードメンバー

総務省・経産省 **情報信託機能の認定スキーム**の在り方に関する検討会 委員

総務省 ICTサービスの利用環境の整備に関する研究会 **利用者情報**に関するワーキンググループ 構成員

DMPやMAツールなど企業主体でパーソナルデータを活用するシステムを開発してきたが、個人が関与できず不透明な状態でのデータ収集・活用に限界を感じ、データ活用の**透明性確保**と個人を中心とした**公正なデータ活用**を実現するため、DataSignを設立。

DataSign の ミッション

だれもが公正に安心して パーソナルデータを活用できる世界を実現する

パーソナルデータは、その活用によって次々と新しいビジネスの機会を生み出しています。ところが、度重なるパーソナルデータの漏洩や不適正な利用により、**企業主体での活用への懸念**が広がり、世界的に規制強化がなされています。また、パーソナルデータ活用の仕組みも高度化、複雑化し、企業はパーソナルデータの活用を躊躇したり、GAFAに代表される**プラットフォームへの依存**や消費者のプライバシーへの対応、法令遵守等の課題を抱えています。また生活者も自分のパーソナルデータを保護する傾向が強くなっていますが、**自分のデータをコントロールする権利や手段**が十分に確保・提供されているとは言えません。

DataSignは、このような課題を解決し、**企業も生活者もだれもが公正に安心してパーソナルデータを活用できる世界を実現**するためにプロダクトを開発しています。

DataSignでやっていること

プロダクト



企業向け

第三者認証
透明性確保
データ保護

<https://webtru.io>



個人向け

ブンシン生成
コントロール
漏洩検知

<https://bunsin.io/>

R&D

DID/VC

Decentralized Identifiers (DID) や Verifiable Credentials (VC) を組み合わせた分散型アイデンティティの研究開発を行っています。

DataCleanRoom

生活者の権利利益を保護した上でパーソナルデータを活用するサービスの検討、設計、開発
Privacy by Design.

<https://datasign.jp/promotion/r-and-d/>

調査研究

セキュリティやプライバシーの問題に対する調査研究を行い、その結果を新聞・雑誌、学術論文等で発表しています。

webtru – 同意管理ツール



価格 ブログ 導入事例 よくある質問 ログイン

まずは無料相談

資料ダウンロード

CMP・同意管理ツールで 誰でも簡単に プライバシー対応を自動化



※「教えてURL」による調査 2023/09

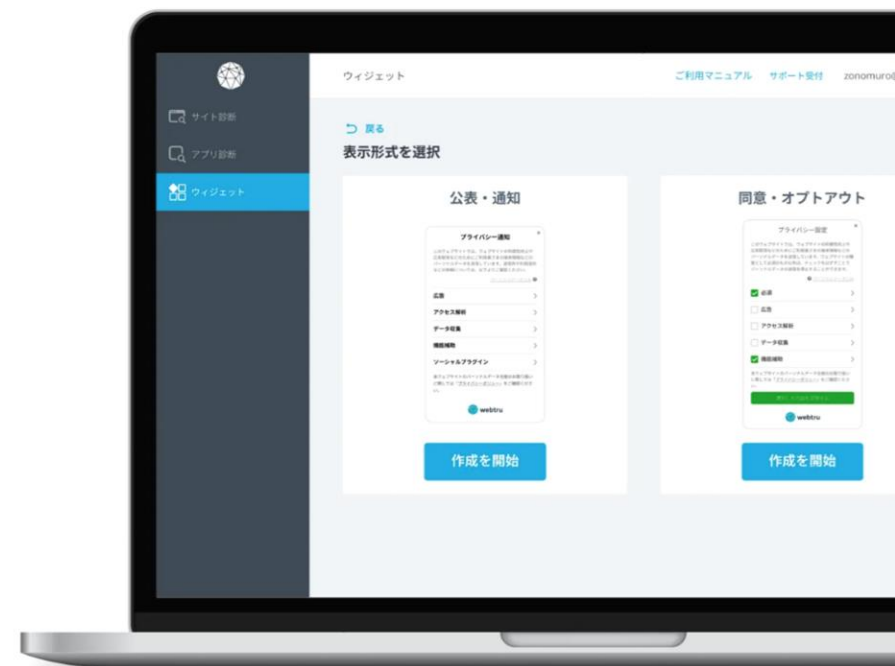


※特許番号 第6218054号 他

改正電気通信事業法やGDPRなど、Cookie規制が強化されています。
webtru（ウェブトゥルー）を使ってプライバシー対応を自動化し、
利用者が安心して、あなたのサービスを利用できるようにしましょう。

サイトをスキャンしてCMP自動生成を試してみましょう

無料で生成



<https://webtru.io>

webtru – 導入例



webtru – 導入例

プライバシー設定

利便性向上や利用状況の分析、広告配信等のためにパーソナルデータを利用しています。利用目的や送信先などの詳細を以下のカテゴリ毎にご確認いただけます。「必須」以外について、チェックを外し「選択した内容を反映する」ボタンで保存していただくことで情報の送信を停止することができます。

② [パーソナルデータとは](#)

☒ 必須 >

☒ 広告 >

☒ アクセス解析 >

☒ パーソナライズ >

本ウェブサイトのパーソナルデータ全般のお取り扱いに関しては「[プライバシーポリシー](#)」をご確認ください。

選択した内容を反映する



アクセス解析

本サイトやアプリご利用者さまのアクセスを解析し、画面毎のアクセス回数や滞在時間、利用環境や地域毎の利用者数、流入経路や検索語句等を分析し、利便性の向上やコンテンツの最適化、広告の効果測定などを行うために以下のサービスにパーソナルデータを送信しています。これらのサービスの詳細については、以下よりご確認ください。

☒ Google アナリティクス >
Google LLC

☒ どこどこJP >
株式会社Geolocation Technology

何をなぜ
導入したか

選択した内容を反映する



Google アナリティクス

このサービスについて

Google Analytics は、閲覧ページ毎のアクセス回数や滞在時間、利用環境や地域毎の利用者数、流入経路や検索語句等を分析する機能を提供しています。Google Analytics が使用する識別子は無関係のウェブサイト間で特定のユーザーやブラウザを追跡するために使用することはできません。

[サービスサイト](#)

[プライバシーポリシー](#)

[オプトアウトする](#)

運営会社について

[Google LLC](#)

送信している情報

クッキーなどデバイスに記録されている識別子

IPアドレス(位置情報や回線種別、アクセス元の企業や組織の推定に用いられます)

閲覧したサイトのURLやアプリの画面名

閲覧したサイトやアプリのタイトル

当社訪問の直前に閲覧したサイトのURL

閲覧日時(滞在時間などの算出に用いられます。)

ウェブブラウザやデバイスの種類、バージョン

デバイスの画面サイズ等の閲覧環境の情報

どこに何が送信
何に利用される

Bunsin



あなたの「身代わり」アプリ



アカウント登録に
ブンシンを

メールアドレスをどんどん作れる便利なアプリ！使いたいサービスのアカウント登録に、ブンシンを身代わりにすればあなたの本当の情報を保護することができます。

Download on the
App Store

GET IT ON
Google Play

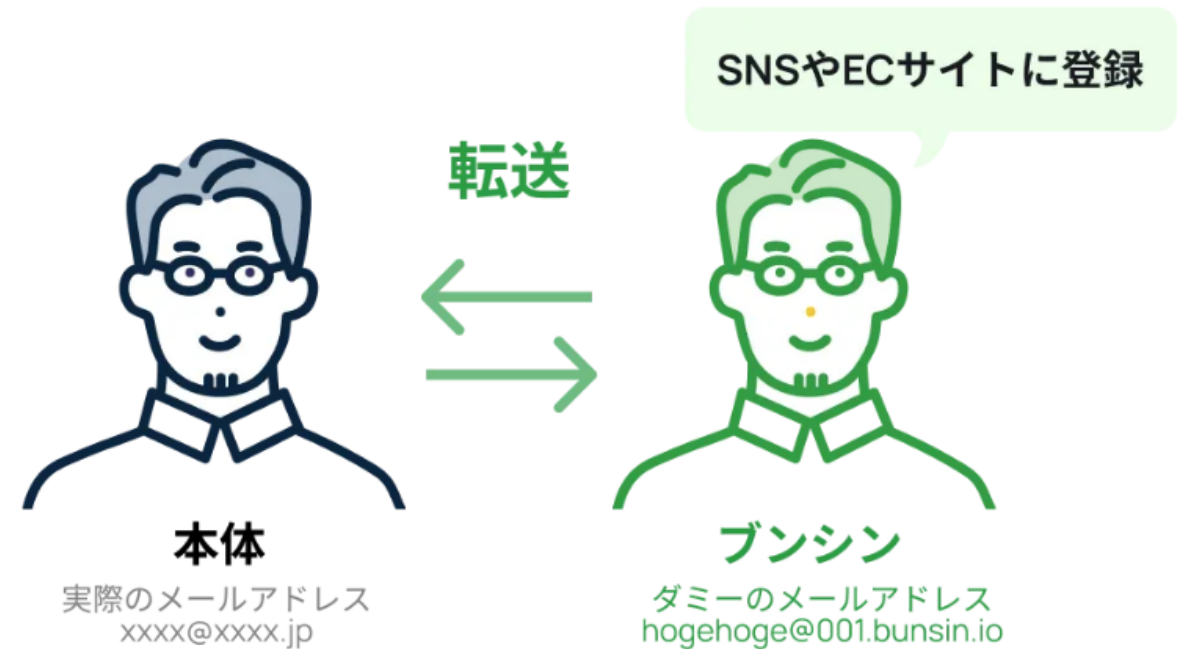


<https://www.bunsin.io/>

Bunsin – 利用方法

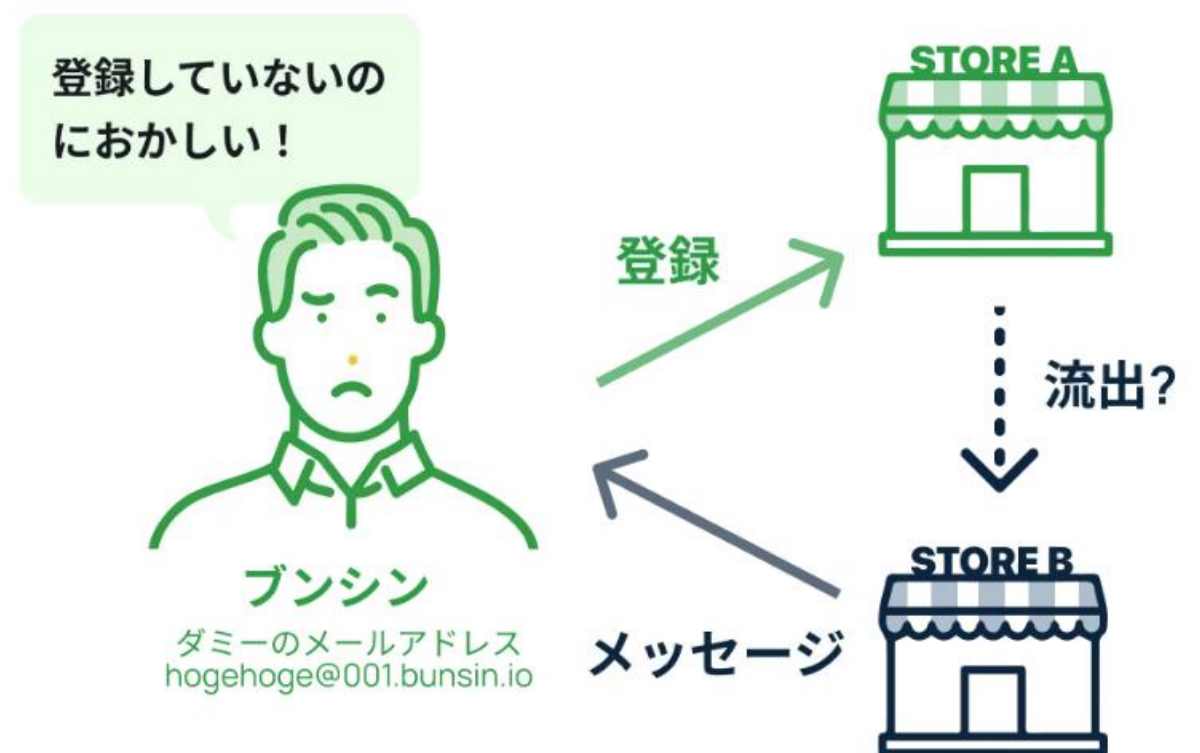
アプリでダミーのメアドを簡単作成

ブンシンで作ったダミーのメールアドレスをアカウント登録に使用すれば、スパムや漏えいの心配なし！



情報漏えいの確認と対策

登録した覚えのないメールがブンシン宛に届いたら、漏えいの可能性あり。自分の身は自分で守りましょう！



提供先に別々の情報を生成

▶ 本当のデータ

メールアドレス
ota@datasign.jp

クレジットカード
1111-2222-3333-4444

電話番号
080-1234-5678

住所
東京都渋谷区道玄坂1-15-3

CookieID
XXXYYYYZZZZ



メアド発行

今後電話番号や
クレカも発行

漏洩検知

▶ A社用データ

特許

メールアドレス
data1@bunsin.io

バーチャルクレジットカード
9999-8888-7777-6666

電話番号
050-1111-2222

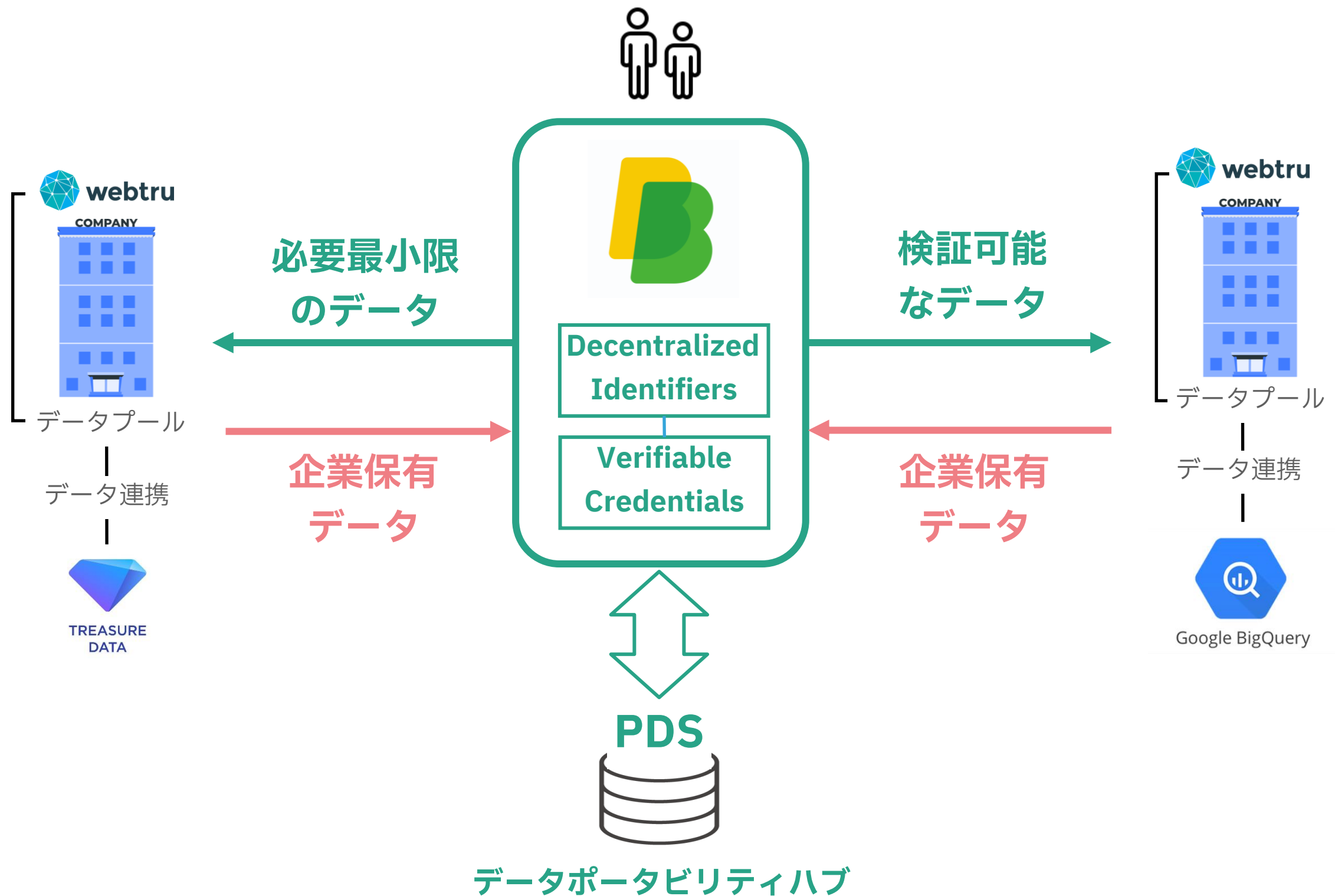
住所
東京都渋谷区私書箱111

CookieID
AAAABBBBCCCC

提供先毎に発行

- メアド等を提供先毎に変更することで、漏洩・不正利用を検知した場合に通知・無効化（予定）
- ダークウェブを監視し、漏洩を検知したら通知・無効化（予定）

今後の展望 – Digital Identity Wallet & PDS

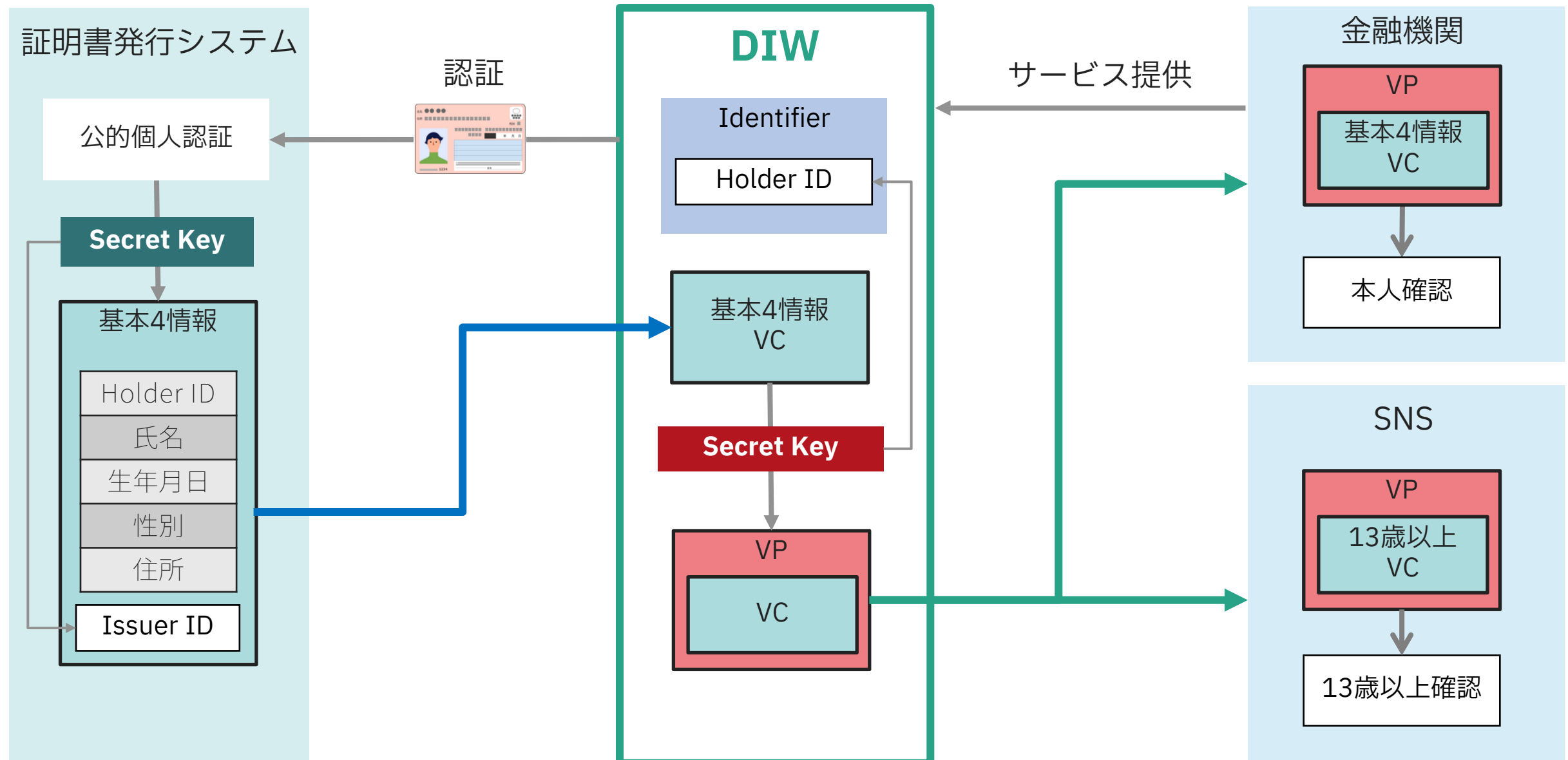


付録) Digital Identity Wallet (DIW) ?

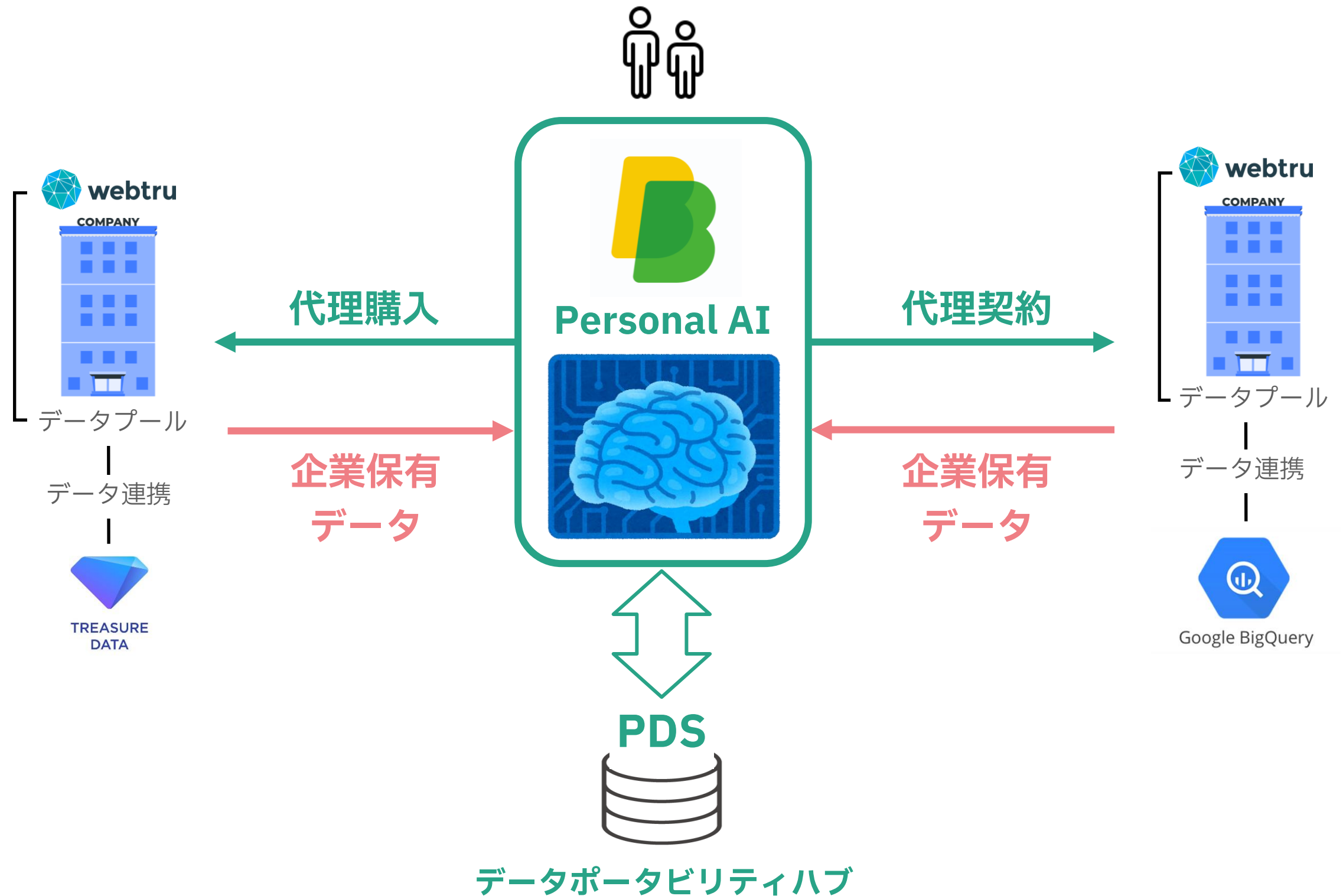
本人確認情報発行者

本人

本人確認等をする事業者



今後の展望 – Personal AI



課題

1. サービス提供者（DataSign）の信頼性の担保

Bunsinは現状、DataSignが中央集権的な役割を担ってサービス提供を行っており、パーソナルデータを広告利用などでマネタイズしないとしているものの、生活者や企業からしてみればDataSignをどのように信頼すればよいのか。

2. 分散化とビジネスモデル

上記の解決策として、Bunsinのサービス自体を分散化し、DataSignに依存することなくサービスが利用できるように構成することも不可能では無いが、その場合、ビジネスモデルの構築が難しい。また、分散型AIは集中型AIに性能的に劣る。

3. 法律に基づいた個人の権利

パーソナルデータに対する個人の権利（データ最小化やコントロールビリティ）が法的に担保されていないため、企業がこのような取り組みに参加するメリットが少ない。

4. セキュリティ vs プライバシー

050番号に対する本人確認厳格化等により、Bunsin電話番号サービスの提供が困難に。個人の権利を尊重するか、犯罪等の防止を優先するか。

ありがとうございました



企業向け

プライバシー
透明性確保
データ保護

<https://webtru.io>



個人向け

ブンシン生成
コントロール
漏洩検知

<https://bunsin.io/>



<https://datasign.jp/>